

土地の所在

高松市御厩町字津内880番1, 881番1
881番4, 890番1, 及び地先水路

土地利用計画図

特定用途制限地域
(幹線沿道型 一般・環境保全型)

開発許可
年月日

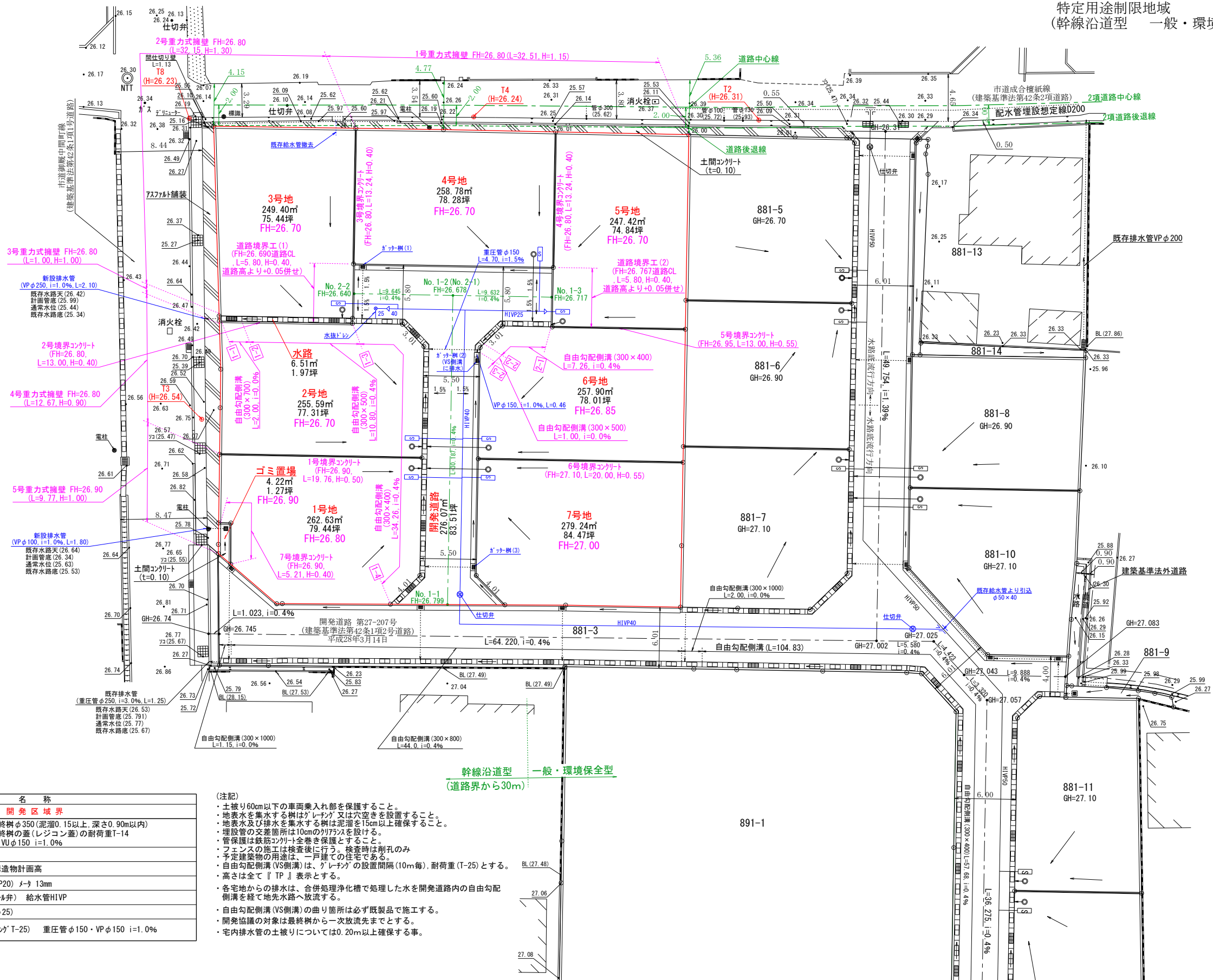
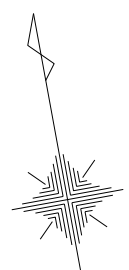
第 平成
年 月
号 日

申請者

株式会社
フロムファースト・高松
代表取締役 佐野 力

作成者
住所・氏名

高松市国分寺町新居一四〇四番地四
土地家屋調査士 岡崎 浩二



記号	名称
開発区域界	
	雨水・汚水最終樹φ350(泥溜0.15以上, 深さ0.90m以内)
	雨水・汚水最終樹の蓋(レジンコン蓋)の耐荷重T-14
	重圧管φ150・VUφ150 i=1.0%
	流水方向
	FH= 計画地盤高, 構造物計画高
	給水引込管(VP20) 口径13mm
	仕切弁(ワドル弁) 給水管HIVP
	水抜ドレン(φ25)
	街乗樹(ケレチン) T-25 重圧管φ150・VPφ150 i=1.0%

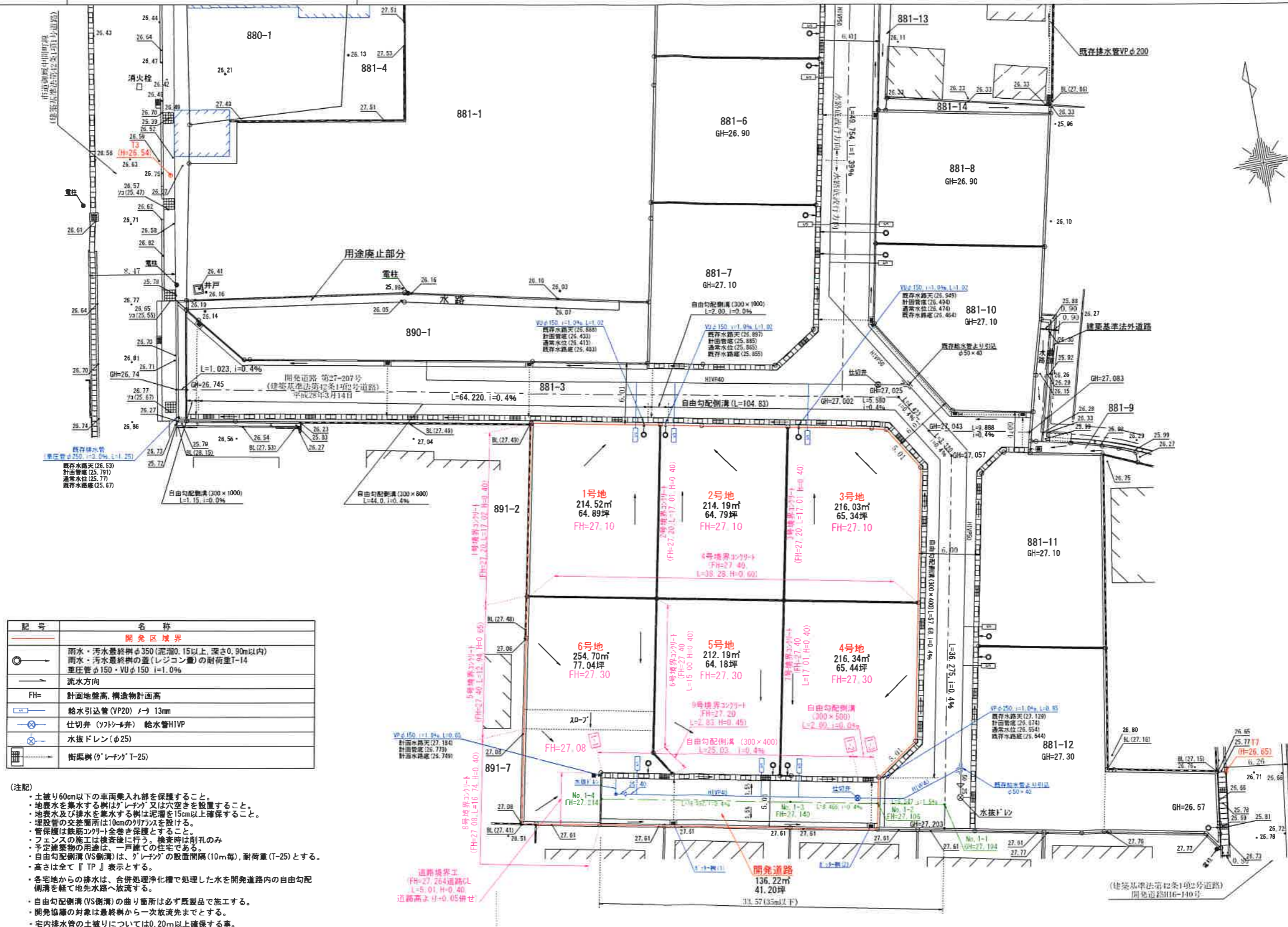
(注記)

- ・土被り60cm以下の車両乗入れ部を保護すること。
- ・地表水を集水する樹はケレチン又は穴空きを設置すること。
- ・地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保すること。
- ・埋設管の交差箇所は10cmのケレチンを設ける。
- ・フェンスの施工は検査後に行う。検査時は削孔のみ。
- ・予定建築物の用途は、一戸建ての住宅である。
- ・自由勾配側溝(VS側溝)は、ケレチンの設置間隔(10m毎)、耐荷重(T-25)とする。
- ・高さは全て「TP」表示とする。
- ・各宅地からの排水は、合併処理浄化槽で処理した水を開発道路内の自由勾配側溝を経て地先水路へ放流する。
- ・自由勾配側溝(VS側溝)の曲り箇所は必ず既製品で施工する。
- ・開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
- ・宅内排水管の土被りについては0.20m以上確保する事。

縮 尺 1/400

土地利用計画図

土地の所在 高松市御厩町字津内891-1



記号	名称
開発区域界	
	雨水・汚水最終幹線φ350(泥溜0.15以上、深さ0.90m以内)
	雨水・汚水最終幹線の蓋(レジンコン蓋)の耐荷重T-14
	重圧管φ150・VUφ150 i=1.0%
	流水方向
	FH= 計画地盤高、構造物計画高
	給水引込管(VP20) 13mm
	仕切井(ワットル井) 給水管HIVP
	水抜ドレン(φ25)
	街渠網(レチング) T-25

- (注記)
- 土盛り60cm以下の車両乗入れ部を保護すること。
 - 地盤水を集水する時は「レチング」又は穴空きを設置すること。
 - 地盤水及び排水を集水する網は埋深を15cm以上確保すること。
 - 埋設管の交差箇所は10cmのゲージを設ける。
 - 管保護は鉄筋コンクリート全巻き保護とすること。
 - フェンスの施工は検査後に行う。検査時は削孔のみ。
 - 予定建築物の用途は、一戸建ての住宅である。
 - 自由勾配側溝(VS側溝)は、「レチング」の設置間隔(10m毎)、耐荷重(T-25)とする。
 - 高さは全て『TP』表示とする。
 - 各宅地からの排水は、合併処理浄化槽で処理した水を開発道路内の自由勾配側溝を経て地先水路へ放流する。
 - 自由勾配側溝(VS側溝)の曲り箇所は必ず既製品で施工する。
 - 開発協議の対象は最終幹線から一次放流先までとする。
 - 宅内排水管の土盛りについては0.20m以上確保する事。

特定用途制限地域
幹線沿道型 一般・環境保全型
(道路界から30m)

開発許可
年月日
第 平成 年 月 日
号 日
申請者
株式会社 住宅環境工房
代表取締役 佐野 由紀子
作成者
住所・氏名
高松市国分寺町新居一四〇四番地四
土地家屋調査士 岡崎 浩二